

震災学習

震災遺構仙台市立荒浜小学校

津波の脅威や教訓を後世に伝える

施設概要

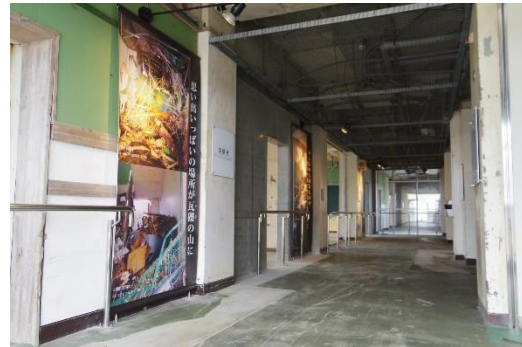
2011年3月11日に発生した東日本大震災において、児童や教職員、住民ら320人が避難し、2階まで津波が押し寄せた荒浜小学校。

津波による犠牲を再び出さないため、その校舎を震災遺構として公開し、津波の脅威や教訓を後世に伝えていきます。



見学内容

- 校舎外周・1階・2階では、校舎の被害状況や被災直後の様子を伝える写真などから、荒浜小学校を襲った津波の脅威を知ることができます。
- 4階では、地震発生から避難者全員が救出されるまでを映像や写真で振り返るとともに、災害への備え、荒浜地区の歴史や文化、荒浜小学校の思い出などを展示しています。
- 屋上からは、荒浜地区全体を見渡しなが、被災前後の風景を比較し、復興が進む状況を見ることができます。
- 職員による案内を希望する場合、予約が必要です。

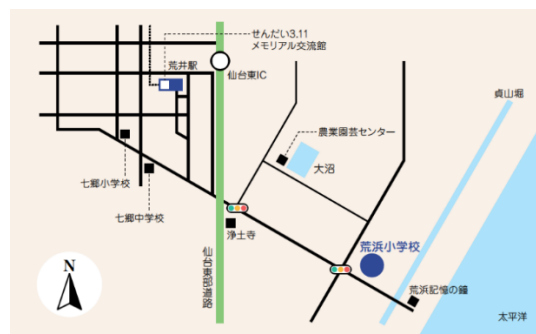


【インフォメーション】

開館時間	10:00～16:00
見学所要時間	60分
予約	職員による案内を希望する場合、また大人数の場合もご予約ください。
説明者	施設職員による説明
受入人員	1時間あたりおおむね40人程度×3グループまで(応相談)。
アクセス	公共交通機関：地下鉄東西線荒井駅から仙台市営バス旧荒浜小学校行き終点下車(荒井駅から約15分) 車：仙台東部道路 仙台東I.Cから約10分(敷地内に無料駐車場有)
大型バス駐車	5台有
休業日	毎週月曜日、第2・4木曜日(祝日の場合はその翌日)、祝休日の翌日(土、日曜日、祝日を除く)、年末年始、臨時休館日
料金	入館無料

【お問い合わせ】

震災遺構仙台市立荒浜小学校
〒984-0033
宮城県仙台市若林区荒浜字新堀端32-1 電話
022-355-8517
FAX 022-355-8517
https://www.city.sendai.jp/kanky/shisetsu/ruin_arahama_elementaryschool.html



震災学習

みちのく震録伝

震災記録から見た防災・減災講座

施設概要

東日本大震災という未曾有の災害を経験した東北大学は、新たな研究組織「災害科学国際研究所」を設立し、東北大学の英知を結集して被災地の復興・再生に貢献するとともに、国内外の大学・研究機関と協力しながら、自然災害科学に関する世界最先端の研究を推進します。

東日本大震災の経験と教訓を踏まえた上で、わが国の自然災害対策・災害対応策や国民・社会の自然災害への処し方そのものを刷新し、巨大災害への新たな備えへのパラダイムを作り上げることで、国内外の巨大災害の被害軽減に向けて社会の具体的な問題解決を指向する実践的防災学の礎を築くことを目標としています。

体験概要

東北大学の「みちのく震録伝」では、東日本大震災の経験と教訓をテーマに、映像・写真・研究効果等を使った分かりやすい講義を開講します。

防災・減災への理解を深めることができます。



【インフォメーション】

講義実施時間
体験所要時間
予約

8:30～17:00（通年） ※土日祝日は要相談
60分～1日
事前に要予約（予約は（公財）仙台観光国際協会まで）

案内人・指導員
受入人員

東北大学災害科学国際研究所准教授など
10名～140名（小学生～専門家まで対応可）

交通案内
大型バス駐車

仙台市地下鉄東西線「青葉山駅」下車3分
最大5台
※利用の場合は事前に台数申告をお願いいたします。

休業日
料金

土・日・祝日
基本料金：5,000円（詳細はお問い合わせください）

【受入先】

東北大学災害科学国際研究所
〒980-0845
仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

【予約・お問合せ先】

（公財）仙台観光国際協会 観光係
022-268-9568



震災学習

せんだい 3.11 メモリアル交流館

東日本大震災の記憶と経験を未来につなぐ

施設概要

2011年3月11日。

大きな痛みとともに、数々の大切なことを私たちの中に呼び覚ますことになったあの日を起点にして、過去を見つめ直し、今までを振り返りながら、これからをともに考え、語り合い、自由に表現する。

せんだい 3.11 メモリアル交流館は、東日本大震災を知り学ぶ場であるとともに、津波により大きな被害を受けた仙台市東部沿岸地域への玄関口でもあります。記憶と経験を媒介に、コミュニケーションを通じて知恵と教訓を紡ぎ出し、未来へ、世界へとつないでいく拠点となります。



見学内容

●1階交流スペースは、津波浸水区域等を表示する立体地図やスライド、図書コーナーなど、仙台市東部沿岸地域の情報を発信しています。

●2階展示室は、震災被害や復旧・復興状況などを伝える常設展と、様々な切り口から震災を伝えていく企画展で構成されています。

●2階スタジオは、見学の振り返り、研修などにご利用いただけます。（要予約）

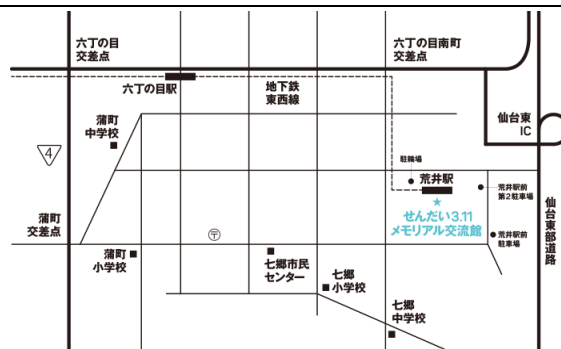
●職員による展示の説明をご希望の場合、ご予約ください。

【インフォメーション】

開館時間	10:00～17:00
見学所要時間	30～60分
予約	見学は予約不要（説明を希望する場合は要予約）
説明者	施設職員による説明
受入人員	40名位まで（応相談）
アクセス	地下鉄：仙台市地下鉄東西線荒井駅舎内（仙台駅から荒井駅まで13分） 車：仙台東部道路 仙台東ICより5分（近隣の有料駐車場利用）
大型バス駐車	なし
休業日	毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日（土・日曜日、祝日を除く）、 年末年始、臨時休館日
料金	入館無料

【お問い合わせ先】

〒984-0032
仙台市若林区荒井字沓形 85-4
（地下鉄東西線荒井駅内）
電話 022-390-9022
<http://sendai311-memorial.jp/>



震災学習

NHK 仙台放送局

地域と全国へ発信するニュース・番組の制作・放送

施設概要

NHK仙台放送局は昭和3年に開局してラジオ放送を開始しました。昭和31年には、仙台総合テレビ局が開局し、「仙台七夕祭り」を全国に中継しました。平成30年6月には開局90周年を迎え、地域に密着したさまざまなニュース・番組の制作・放送に取り組んでいます。平成30年2月には新放送会館がオープンし、1階・2階には視聴者の皆さんが自由にご利用いただける「定禅寺メディアステーション」を設けました。“東日本大震災を風化させない”をテーマに東北の復興への思いを込めた展示スペースや「280インチ8Kスーパーハイビジョン」などがあります。



見学概要

東日本大震災コーナー

- ・東日本大震災メモリアル復興への思いや教訓を年表や映像でお伝えします。
- ・VR映像体験
震災に関するVR映像を体験いただきます。(13歳未満はタブレット映像視聴)
- ・3.11シアター
東日本大震災に関する番組をご覧ください。



団体見学のご案内

見学所要時間
予約
案内人・指導員
受入人員
交通案内
大型バス駐車
休業日

1日原則4回実施
要予約(原則2週間前まで)
案内人付(火～金曜日)
小学生:1回につき40人まで
地下鉄南北線「勾当台公園駅」から徒歩5分あり。但し、予約した団体に限りです。
月曜日(月曜が祝日の場合は翌火曜日)、年末年始
※土・日・祝日も施設はオープンしていますが、団体見学の案内はありません。



【お問い合わせ先】

NHK仙台放送局
〒980-8435

仙台市青葉区本町 2-20-1

電話 022-211-1001

ホームページ <https://www.nhk.or.jp/sendai/>

